

あすなろ

浜松市立浜名小学校
学校便り 6月号
浜松市浜北区小松 1450
TEL: 053-586-3066
FAX: 053-586-3056

Mail: hamana-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp

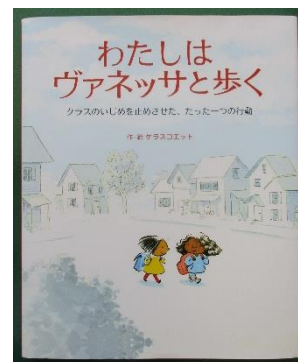


命の大切さについて考える

紫陽花が美しく咲く季節となりました。浜松市のコロナウイルス感染症の状況も予断を許しません。今後も感染症拡大防止対策を取りながらの学校運営になります。これからも学校の教育活動への御理解、御協力をよろしくお願いします。

新年度になり2か月が経ちました。この間に様々な成長や輝きが見られました。園から入学した1年生はもちろん、それぞれ上級学年に進級した子供たちは、新しい目標を立て、運動や勉強をよく頑張り、仲間と共に大きく成長しています。

先日、つどい(全校集会)をリモートで行いました。代表児童の朝の挨拶のあと、校長先生からのお話がありました。今回は、「わたしはヴァネッサと歩く」という絵本をもとにいじめについて児童に考えさせる内容でした。真剣に画面を見つめたり、心無い発言に「えーっ！」と驚きの反応をしたりしていました。客観的に見たり、冷静に考えたりすると分かることでも、現実の場面では思い通りに行動することができるとは限りません。道徳や学級活動の時間でも考えを深めたり心のスキルを高めたりする活動を行っています。家庭生活の中でも、判断に迷う場面はたくさんあります。お子さんの心の成長を促す場面と捉え、話したり考えさせたりしてみてください。



命について考える日

浜松市立小・中・高等学校では、6月12日を基準日として「命について考える日」を設定し、子供たちが命の尊さを考えられるように指導しています。2012年6月12日、曳馬中学校の生徒がいじめを原因として自殺してしまいました。かけがえのない尊い命を二度とこのようなことで失うことがないように、そしてこのことを忘れないように「命について考える日」が設定されました。本校では、全学級で道徳科、国語科、学級活動などの時間を活用して、発達段階に合わせた指導を行いました。

「自分がしてほしいことを他人にする。自分が他からされたくないことは自分も他の人にしない。」

「言葉の暴力や相手が傷つく言葉を使うのはやめよう。すてきな日本語がたくさんあります。良い言葉のキャッチボールをしていこう。」ぜひ、御家庭でも話題にしていただければと思います。

※ 雨がひどい時にお子さんを自動車で送迎される方が多くいらっしゃいます。路上での乗り降りは大変危険です。児童には体育館の屋根がある部分で待つよう指導しますので体育館駐車場まで車を入れてお待ちくださいますようお願いいたします。近隣住民や他の通行車両への迷惑にならないよう御配慮ください。